

平成30年11月12日

各位

会社名 ピクセルカンパニーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 吉田 弘明
 (コード番号 2743 JASDAQ)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理本部長 山元 俊
 電 話 03-6731-3414

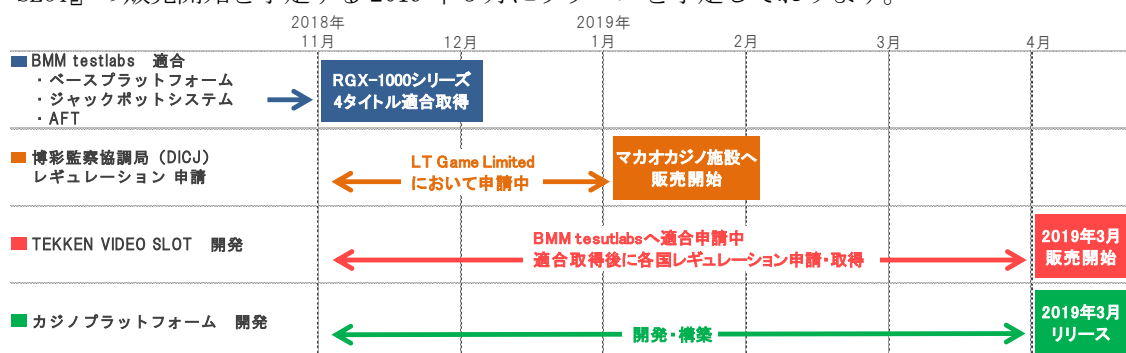
当社グループの事業進捗に関するお知らせ

当社は、前連結会計年度において投資事業ドメインの選択と集中を実施し、「フィンテック・IoT 事業」、「IR 事業」及び「再生可能エネルギー事業」を主力事業として、当第3 四半期連結累計期間を活動してまいりました。当第3 四半期連結累計期間においては、各事業において進捗したものの、中期経営計画で掲げた数値との差異が出ております。中期経営計画の進捗については、あらためてお知らせする予定です。

記

1. 【IR 事業】

当該事業においては、アジア地域を中心に販売活動を行い、世界最大級の市場であるマカオ市場における販売開始に向けて各種適合の取得に取り組んで参りました。その結果、「ベースプラットフォーム」、「ジャックポットシステム (対応ソフトウェア)」及び「AFT (対応ソフトウェア)」において、BMM の適合を取得し、LT Game Limited を通じて DICJ へのレギュレーション申請を完了しております。今後 DICJ でのゲーミングマシン承認後、マカオ内カジノ施設への設置・販売を予定しております。また、株式会社バンダイナムコアミュージックとの共同提携プロジェクトにおいては、全世界 (ワールドワイド) で累計 4,700 万本を売り上げている『鉄拳シリーズ』の IP を使用した『TEKKEN VIDEO SLOT』を開発いたしました。また、「(仮称) ピクセルカジノプラットフォーム」は当初年内のリリースを目指しておりましたが、『TEKKEN VIDEO SLOT』の販売開始を予定する 2019 年 3 月にリリースを予定しております。



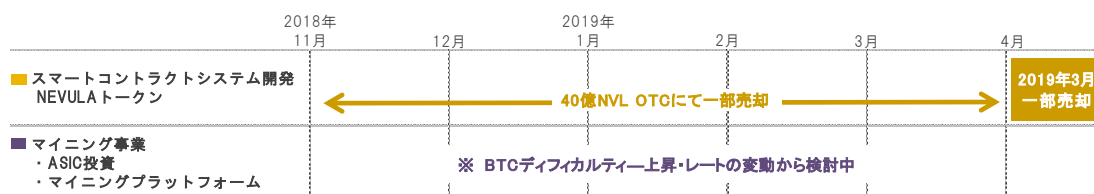
※ 『TEKKEN VIDEO SLOT』は 2019 年 3 月の販売開始を予定しております。

2. 【フィンテック・IoT 事業】

当該事業においては、新たに仮想通貨関連事業 (マイニング事業)、ブロックチェーンを用いたスマートコントラクトシステム開発受託事業を開始いたしました。本年 8 月には、当社グループ受託 1 号案件と

して「NEVULA プロジェクト」におけるトークン開発を当社子会社である Hybrid (HK) Limited (以下「HK 社」といいます。) にて受託し、開発者報酬として 40 億 NVL を受領致しました。受領した 40 億 NVL については、日本国外の企業・投資家等を対象に OTC (相対取引) にて売却交渉を進めております。なお、現時点で売却を実施したトークンはございません。

また、マイニング事業においては採掘難易度 (ディフィカルティ) の上昇や、BTC レートの変動から追加投資及びマイニングプラットフォームのリリースについては、当初年内のリリースを目指しておりましたが、検討を継続して参ります。



3. 【再生可能エネルギー事業】

当該事業においては、エンドユーザーへの販売案件の確保が先行したことから、自社発電所の取得については、実施しておりません。しかしながら、継続的な仕入強化に努め、販売案件及び自社保有案件の獲得に努めて参ります。

4. 今後の見通し

平成 31 年 3 月に開催を予定する定時株主総会を目途に中期経営計画の進捗に関してお知らせさせていただくことを予定しております。

以上